



瀧小だより

上越市立大瀧町小学校

E-mail ohgata-e@jorne.or.jp

令和4年1月

3学期もよろしく申し上げます

児童アンケート(回答者数 389、回答率 97.3%)

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	肯定率
1	授業が分かる。						93.8%
2	授業中、先生や友達の話をしっかり聞いている。						95.9%
3	授業中、自分の考えをノートやワークシートに書いている。						92.3%
4	授業中、思ったことや考えたことをみんなの前やグループの中で伝えている。						77.4%
5	どんどの学習で、ふるさと大瀧の人、もの、ことを学ぶことが楽しい。						96.1%
6	進んで本を読んでいる。						84.3%
7	うちで「学年×10分」の勉強(宿題、自主学習、読書など)をしている。						80.2%
8	学校に来るのが楽しい。						92.3%
9	明るい挨拶をしている。						82.5%
10	学級が楽しく、よりよくなるために、当番活動や係活動がんばっている。						95.1%
11	Jチームの活動で、いろいろな学年の友達と仲良く助け合って活動している。						93.8%
12	友達に悪口や意地悪をしないですごしている。						92.5%
13	いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思う。						99.5%
14	自分や友達のよいところを見付けられた。						92.9%
15	学校のきまりを守って生活している。						95.6%
16	学校の先生は、相談をしっかり聞いたり、よいところを認めたりしてくれる。						97.2%
17	体を動かすこと(運動、スポーツ、外遊び)が好きだ。						92.0%
18	体育の授業は楽しい。						93.6%
19	「早ね・早起き・朝ごはん」で元気にすごしている。						87.7%
20	家族で決めたメディア(テレビ、パソコン、ゲームなど)の約束を守っている。						85.0%

2学期学校評価の結果

12月に実施した児童(左)・保護者(裏面)アンケートの結果がまとまりました。

グラフは「そう思う」(塗りつぶし)、「だいたいそう思う」(枠線のみ)の肯定回答数と肯定率を表しています。

児童は多くの項目で肯定率が9割を超えており、特に「5.どんどの学習」「13.いじめはいけない」ではっきり肯定している割合が高くなっています。

一方で、「4.思ったことや考えたことをみんなに伝える」「7.学年×10分の勉強」「9.明るい挨拶」などが他と比べて低く、当校の課題であることが分かります。

学習では、個に応じた指導や見通しと振り返りのある授業を通して、基礎・基本が身に付き、「分かる」喜びが実感できる授業を行います。家庭学習では、子供のがんばりを認め、時には共に考え励ますことで習慣化を図ってください。

挨拶は、毎朝の生活委員会の呼び掛けにより、当初よりずっとよくなってきました。いつでも、どこでも、誰とでも明るい挨拶が交わせるよう、学校と家庭・地域で子供たちを育てていきましょう。

ますます充実、瀧小HP



保護者アンケート(回答者数 325、回答率 81.3%)

	0%	20%	40%	60%	80%	100%	肯定率
1	子供は、学習内容をおおむね理解している。						86.2%
2	子供は、進んで本を読んでいる。						53.2%
3	子供は、『学年×10分』の家庭学習(宿題、自主学習、読書など)をしている。						64.6%
4	子供は、学校に行くことを楽しみにしている。						92.0%
5	子供は、学校の出来事を話す。						82.8%
6	子供は、明るい挨拶をしている。						68.3%
7	子供は、友達と仲良くすごしている。						96.0%
8	子供は、相手を思いやるやさしい言葉を使っている。						85.5%
9	子供は、ルールやマナーを守る規律が身に付いている。						86.5%
10	子供は、いじめはどんな理由があってもいけないことだと考えている。						97.8%
11	子供は、進んで運動したり、体を動かして遊んでいる。						76.6%
12	子供は、『早寝・早起き・朝ごはん』ができている。						80.9%
13	子供は、家族で決めたメディア(テレビ、パソコン、ゲームなど)の約束を守っている。						58.2%
14	学校の教職員は、保護者や地域と連携・協力して教育活動に取り組んでいる。						95.4%
15	学校の教職員は、よりよい学校づくりに誠意をもって努力している。						95.7%
16	学校の教職員は、愛と人権の意識をもって、子供たちに接している。						96.0%
17	学校だより、ホームページ、学年だより等で、学校の様子が伝わっている。						93.5%
18	学校は、子供たちの登下校の安全確保や緊急時の対応について、保護者や地域と協力している。						93.8%

保護者評価では、児童よりもはっきり肯定する割合が総じて低くなり、我が子の評価には厳しい傾向が見られました。

「だいたいそう思う」を含めた肯定率で見ると、「1.学習理解」「4.学校が楽しみ」「7.友達と仲良く」「10.いじめはいけない」などの項目が高く、児童の心の面での成長を感じているように思えます。また、14~18の学校運営についてもよい評価をしていただき、教職員一同とても有り難く思っています。

その一方で、「2.読書」「3.家庭学習」「6.明るい挨拶」に課題があることが読み取れます。

冬期、外で遊ぶ時間も限られます。学校では引き続き読書を奨励していきます。学校図書館の様々な本を持ち帰り、じっくりと本に向き合うことから家庭学習の充実を目指すよう働き掛けていきます。また、基礎・基本の徹底を狙う家庭学習課題も準備しています。

これからも、児童、保護者、地域、教職員が共に手を携え共に課題解決に取り組むことで、「幸せな学校」の実現を目指しましょう。



新年の思いを新たに

1月6日、3学期の始業式に、マスク着用のうえ、校歌を3番まで歌いました。湯小っ子の心が一つになるという実感がわいてきます。

あと3か月、学ぶことはまだまだたくさんあります。一人一人が1年間の成長を実感し、3月23日の終業式、24日の卒業式を迎えられるように、子供たちと職員で一日一時間を大切に過ごしたいと思います。